

「新鮮ないのち」

アソカ幼稚園長 小林 淳一

満開の桜のもと新年度を迎えることができました。

鶴見 紘園長の後を引き継ぎました小林 淳一です。どうぞよろしく願いいたします。さて、本年度は新たに34名の新入園児を迎えて、年中児35名年長児36名で全園児105名、3学級でアソカ幼稚園の教育活動をスタートしました。

新入園児の保護者の皆様、心からご入園のお喜びを申し上げます。幼稚園生活の出発にあたってお子様の成長に大きな期待を寄せられていることと思います。子どもたちにとっても初めての幼稚園生活です。不安と緊張のなかにも喜びで胸が膨らんでいることと思います。今年の入園児が、早く園の生活に慣れ、毎日が喜びと楽しさに溢れたものであってほしいと心から願っております。

また、一学年ずつ進級した子どもたちの保護者の皆様、おめでとうございます。子どもたちはこの新しい学年・学級での学校生活に、様々な夢や希望を抱いていることと思います。

幼稚園児の命は新鮮そのものです。だから、私たち自身に初々しい感動、新たな命のようなもの、今日の太陽が昇って、昨日の自分とは違う新しい自分がある、そういう激しい成長力のようなものがなければ、子供は引きつけられません。今日の新たな一滴が要るのです。人を育てるということは、そういうことだと思っております。

今年度一年間、保護者の皆様からお預かりした大切なお子様が、健康で安全に明るく楽しく元気に園生活を送れますように全身全霊を込めて全職員で取り組んで参ります。

保護者の皆様並びに地域の皆様には、今まで以上のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。